

講義コード	11C0121800	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	小畑 二郎	開講期	第2期
科目名	金融史2／特殊講義(金融史B)					小畑 二郎		第2期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	一学期の授業を前提として、2学期では、金融に関連する標準的な歴史について考察する。①貨幣信用経済の考察を前提として、②投資金融経済 ③資産経済の順に解説していく。ケインズの貨幣に関する理論の発展が理論の中心である。最後に、現代の金経済の変化について検討する。								
到達目標	現代の金融の基礎となる歴史的な概念を理解する。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	授業中に指示する参考文献を読んでくること。 上記に示した授業外の学修は、60時間以上を目安に行うこと。								
授業計画	【第1回】 金融史の3つの段階の特徴 【第2回】 第2次産業革命論と工業化金融の始まり 【第3回】 新古典派の貨幣理論の特徴 【第4回】 オーストリア理論における貨幣・資本理論と工業化金融 【第5回】 レーニン・ヒルファードイングの金融資本論 【第6回】 ケインズ革命と投資金融経済 【第7回】 ケインズ貨幣に関する3部作 【第8回】 ケインズ『貨幣改革論』 【第9回】 ケインズ『貨幣論』 【第10回】 ケインズ『一般理論』 【第11回】 ケインズ投資金融論のまとめ 【第12回】 ケインズの時代と金融政策 【第13回】 ケインズ理論の危機 【第14回】 日本金融史への応用 【第15回】 資産経済への転換								
成績評価の方法	平常点と期末試験による								
フィードバックの内容									
教科書	『経済学の歴史』小畑二郎（慶応義塾大学出版会）2014								
指定図書									
参考書	『ケインズの思想』小畑二郎（慶応義塾大学出版会）2007、『ヒックスと時間』小畑二郎（慶応義塾出版会）2011								
教員からのお知らせ	1学期の授業をとっておくことが望ましい。								
オフィスアワー	木曜日の午後1時～5時								
その他									